

大 報

おおだて

2月16日号
(No.359)

■編集と発行 大館市役所

1 月

交通事故・件数 17 件
傷者 22 人
死者 1 人
火災・件数 4 件
救急・回数 95 回



〈広報係からお願い〉

広報係では、市民の皆さんからの投稿、ご意見、ご要望等をお待ちしています。

・“市民の声”——テーマは自由。

市政や社会事象、身の回りのできごとなどについて、ご意見、ご質問等を200字以内にまとめてお送りください。住所、氏名（匿名希望の場合はその旨をお書きください）、電話番号を明記のこと。

・“思い出のアルバム”

昔懐かしい行事や風景、珍しい風俗などの写真をお持ちの方は、ご連絡ください。

〈宛先〉 大館市字中城20番地
大館市役所総務課秘書広報係
☎49-3111 内線259

写真は、昭和二十八年一月、花岡の新姥沢公営住宅の井戸掘り作業の風景です。
当時の井戸掘りは、すべて人力で、ひとつの井戸を掘るのに十人、二十人で一週間もかかりました。井戸の中に入っている人は、フンドシ姿にカッパを着て腰まで水につかって土砂を掘り出したものです。上の方は寒くても井戸の中は暖かいぐらいでした。スコップで掘り出した土砂を上から吊り下がっている竹カゴに入れると、上にいる綱引きの女性たちが「ヨイシヨ、ヨイシヨ」と綱を引き上げます。狭い穴の中ですから、引き上げたカゴから落ちてくるしずくを避けることができず頭から泥まみれになって作業をしました。
井戸を掘るときには、水のある場所を勘でピタリと当てる名人がいて、その人の指示で掘ると良い水が多く出たものです。浅いところでは五十センチも掘るだけで出たところもありましたが、今では七十メートル位掘らないと出なくなりました。
今は、バックホウという機械で、ほとんど手汚さずに半日で掘ってしまいます。便利になったものですね。



堺谷義郎さん
(御成町二丁目・77歳)

泥まみれになりながらの
井戸掘り作業

国民年金保険料 納め忘れはありませんか

国民年金の保険料は、厚生年金や共済組合のように給料から引かれるのとは違い、加入者が直接納めるため忘れがちになります。もう一度納め忘れがないかどうか確認してみてください。

保険料を納め忘れると、老齢年金、万一の事故や病気になったときの障害年金、母子年金も受けられない場合があります。

毎日毎日の積み重ねが将来の備えになるわけです。このためにも納め忘れのないようにしましょう。なお、1カ月の保険料は5,830円で、4月からは6,220円になります。

——保険料は 所得控除の対象——

58年中に支払った保険料は、社会保険料控除の対象となり所得控除されます。家族のために納めた分も含めて申告してください。



明るくゆつたり広々 獅子ヶ森公営住宅 3棟完成

五十七年度から市と県で建設を進めていた獅子ヶ森公営住宅建設事業の第二期分、三棟三十戸がほぼ完成し、入居者の募集を開始します。

市が2棟18戸
県が1棟12戸

獅子ヶ森公営住宅建設事業は、市と県が五十七年度から三カ年にわたって、鉄筋コンクリート造り三階建ての住宅を十棟百八戸建設しているもので、五十七年度は三棟三十六戸が完成し、三十六世帯が入居しています。同住宅は、3LDKが主体で、入居者の皆さんからは「明るくゆつたりとしている」と好評を得ています。

今回完成した第二期分は、市が二棟十八戸。床面積が約六十五平方メートルで、間取りは六畳二室、四・五畳一室のほかLDK(約九畳)

やサニタリー、風呂、水洗トイレなどが設けられています。また県営住宅は、一棟で2LDKが四戸と3LDK(床面積約七十平方メートル)が八戸です。

市営獅子ヶ森住宅 入居者を募集

市営住宅の入居を次により募集します。

募集戸数・18戸

使用料・月額二万五千四百円

(その他浄化槽動力料、街路灯電気料などは入居者の負担)

入居資格

①市内に住所または勤務場所のある方

②現に同居し、または同居しようとする方

——知事と語る会——

工業団地拡張、短大誘致などを要望

二月一日、佐々木知事を迎え「知事と語る会」が市役所で開催されました。

この日は、県側からは知事や地方部長、市からは市三役、議会、商工業・農林業などの代表が出席し、当面する問題について質問や要望が相次いで出されました。

▽企業誘致のため二井田工業団地の拡張を

県 企業が進出するための一番条件は、安い土地購入にあるので安い価格で地権者から承得れるよう市で努力してほしい。

▽女子短大の早期誘致を

県 たいへん難しい。学校側では、経営面で一定規模が必要なので学生が集まってくれるかというのを心配している。



このほか市町村の振興施策推進パイプスの早期実現、広域観光施策の充実、灯油価格の安定供給、駅前再開発、一・五次産業の確立、老人専門相談員、畜産振興などの要望も出されました。

うとする親族がある方
③政令で定める基準の収入がある方
申込方法・申込用紙は、都市開発課と花矢支所にありますので、記入のうえ、都市開発課係係まで提出してください。

受付期間・2月20日～3月5日
選考方法・申込者が募集戸数を上回る場合は、市営住宅入居者選考委員会設置規則により決定します。

入居予定・59年4月1日予定
※詳しいことについては市役所都市開発課係係(☎49-3111)内線310へおたずねください。なお、県営住宅分については、後日広報等でお知らせします。

市長の 対話ノート



雪国の活力

雪国のイメージは「寒い」「暗い」「閉鎖的」「受動的」ともなりましようか。そして冬のハンディ。よく南北問題が話題になります。イタリアを旅した時のことですが、首都ローマを境に南は農業を中心とした病める貧困との闘い、北は工業を中心とした富める過密地帯。イタリアに限ったことではありません。地球規模で南は発展途上国であり、北は先進国であります。どうしてでしょうか。

それは、北国は、寒さや雪を克服しなければ生活ができないから、人間が歴史に創意工夫をこらし努力し、今日をつくり出したのであり、逆に南は天然、自然の恩恵に努力を怠ったからにはかならないのです。とすれば、私たちは冬を、そして雪をハンディだと思いつくのは先祖の努力の上にアグラをかいているだけだと言われても仕方のないことではないでしょうか。

雪をハンディにするのではなく、積極的に活用し、利用してプラスに生かして行かなければなりません。どう生かすかを工夫して見ましよう。それは現状のみにこだわらず、将来に向けて、しかも雪ということにとらわれず、副次的に雪が登場することだっているはずだ。

克雪で活力ある郷土づくりに市民の智慧をお貸しください。

佐々木健治

大館アメツコ市

史上最高の人出でにぎわう

四百年の歴史を持つ冬の風物詩「大館アメッコ市」が、今年も二月十一、十二の両日、大町通りをメイン会場に市内四会場で華やかに開かれました。前日までの寒気も緩み青空の広がる好い天気となった十一日は、朝から大勢の市民、観光客が繰り出し色とりどりの枝アメ、細工アメを買いつ求めています。また、シンボルキャラクターおこうと白ひげ大神の巡行、アメ細工の実演、チビッコたちのゲーム、どんど焼きなど盛りだくさんの行事に市民も大喜び。出店数、人出ともにこれまでの最高となりました。



▲会場内を巡行する“おこう”と“白ひげ大神”

▼盛況だった市民演劇クラブによる影絵“おこう”物語



▲かぜをひかないようにとアメを求める
人たちが終日にぎわいました



▲冷めたい水に手を入れ鯉つかみする子供たち
——長木川第2会場

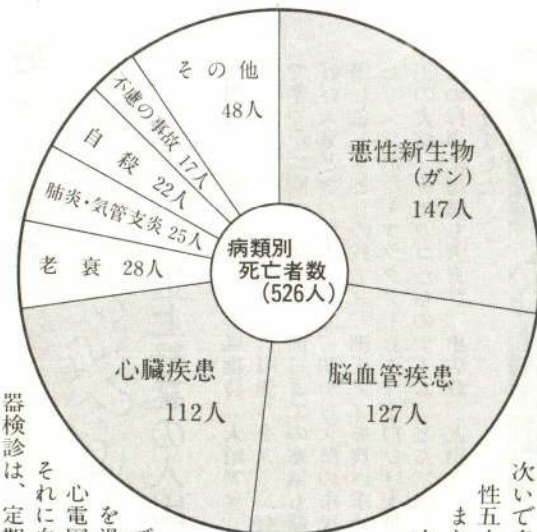


▲無病息災、家内安全などをお祈りする人たち—雪の神殿



58年中病類別死亡状況調べ 成人病が全体の七割

昭和五十八年の市の病類別死亡状況が先ごろまとまりました。それによりまずと悪性新生物(ガン)による死亡が百四十七人と、昨年につづき死亡順位のトップになっています。また、脳血管疾患(脳卒中など)は昨年より二十六人増え、これに心臓疾患を加えたいわゆる成人病による死亡率は、全体の約七割にも及んでいます。(保健センタ―調べ)



器検査は、定期的に受けましょう。

昭和五十八年の死亡者総数は五百二十六人で過去十年間で最高でした。特にガンによる死者は年々増加の一途をたどり、全体の二十八%を占めています。

男性に多い
肺ガン、肝臓ガン

ガンの死者は男性九十三人、女性が五十四人。年代別では七十年代が約三十%、次いで六十、八十年代となっていますが、五十代の方も多く、約十八%を占めています。種類別では、相変わらず胃ガンが五十二人とトップ、次いで肺ガン二十二、肝臓ガン十四人、直腸ガン十二人などとなっています。このうち、肺ガンと肝臓ガンは圧倒的に男性に多くみられました。

次いで多い脳血管疾患は男性五十七人、女性が七十八人、また心臓疾患は男性五十四人、女性五十八人で、いずれも高齢者に多くみられますが、最近では二十代、三十代にもあらわれており、日ごろの生活には十分気を配りたいものです。また、四十歳を過ぎたら、血圧測定、心電図、眼底検査、検尿、それに血液検査などの循環器検査は、定期的に受けましょう。

高血圧と動脈硬化

脳卒中、心臓病の「土台」には、「高血圧」や動脈に弾力がなくなる「動脈硬化」があります。

動脈硬化とは、血液に含まれるコレステロールなどの脂質が血管の内側にこびりつき、血管の壁が厚くなって動脈が狭くなったり弾力がなくなることです。その結果、血液が流れにくくなりたり血圧が高くなります。

血圧は、気温、運動量、精神状態で変わります。一回の測定で高血圧かどうかは分かりません。しかし、何度測っても高いようなら注意が必要です。最大血圧が160以上、最小血圧が95以上が高血圧とされる血圧の値です。高血圧には腎臓などの病気があって、その病気のために血圧が上がる場合(二次性高血圧)と、そのような原因のない場合とがあります。二次性高血圧は、原因となる病気を取り除けば治りますが、原因がなくて血圧の高い場合は、日常生活の改善や治療による根気のいる管理が必要です。

健康づくりは

まず食生活から

健康づくりの三要素は「栄養」「運動」「休養」といわれます。このうち、いちばん身近なことなのに、意外と軽視されがちなのが

栄養です。例えば、脳卒中、心臓病などを引き起こすものとして①食塩のとり過ぎ②血液に含まれる「コレステロール」の増加――が考えられます。コレステロールを増加させているのは脂肪、特に動物性脂肪です。

また、ガンについても、大腸ガン・乳ガンが脂肪のとり過ぎ、胃ガンは食塩のとり過ぎと密接な関係があるようです。

成人病予防のためにも、調理や食事の時には次のことに注意してみてください。

- ▼塩分は控えめ(一日10g以下)
- ▼脂肪のとり過ぎを避ける
- ▼暴飲暴食をしない
- ▼野菜、果物、繊維質の食物を十分に取る

▼同じ物ばかり食べず、できるだけ多くの種類の食べ物を食べる。健康づくりは特別な健康法を行うまでもなく、三度の食事に対するちよつとした心がけて十分な成果が得られます。恐しい成人病を予防し、健康な毎日を確保していくことは、個人と家庭の幸せの基本であると同時に、医療費の適正化にもつながっていくのです。



※健康についてのご相談は

☎42-9055

保健センター

大館市史第三巻 「近・現代編(上)」を刊行

市では、大館市の歴史書「大館市史」の編さん事業を進めています。既に第一巻「原始・古代・中世編」、第二巻「近世編」、第四巻「民俗・文化編」について、第三巻「近・現代編」の上巻を刊行しました。「近・現代編」は、資料が膨大なことから、上・下巻に分けられており、上巻には明治・大正を、下巻には昭和が掲載されます。

購読ご希望の方は、市史編さん委員会までお申し込みください。なお、一・二・四巻の残部もありますので、併せてご購入ください。

「本の内容」

- 第一章……明治の「新政」と大館
- 第一節 行政制度の確立と大館
- 第二節 近代的教育制度の成立と発展
- 第三節 博文・成章書院の
- 第四節 「文明開化」と人びとの生活
- 第二章……産業の発展と
- 第一節 農林業の変貌と大館
- 第二節 鉱山の活況と
- 第三節 交通・運輸の発達と商工業
- 第三章……大正時代の社会と文化
- 第一節 地域経済の発展と社会
- 第二節 大正デモクラシーと
- 第三節 労働運動のはじまり
- ◆申し込み 大館市字中城20
- 大館市史編さん委員会
- ☎49-3111 内線237
- ◇価格 三千八百円
- ※なお一巻は三千八百円、二巻は三千四百円、四巻は四千三百円です。

風雪にもめげずに熱戦を展開

— 市民スキー大会 —

第28回大館市民スキー大会が、立春の5日、大館スキー場（回転）と市民の森（距離）で行われ、風雪の吹き荒れる中、700人を超える選手が各会場で熱戦を展開。なかでも、距離競技に出場した小林利佳さん（川口小）は3年連続優勝を達成しました。



▲小学校男子5学年の回転で優勝した
鈴木寛史君（城南小）の豪快なフォーム

ゴール目前、雪まみれの選手たちは父兄の声援に最後の力をふりしぼります



フォト・ニュース

オニは～外、福は～内

二月四日は節分。市内各地で除厄招福の豆まきが行われました。八幡神社では、袴（かみしも）を着た氏子や年男の皆さんが、境内をとり囲んだ幼稚園児や市民を前に豆まきをしました。園児たちは、自分が作ったオニの面をつけて、飛び交うマメを拾い集めていました。このあと商店街や各家々などへ商売繁盛、無病息災の豆まきをして歩きました。



フォト・ニュース



当市の特産物であるヤマノイモの料理講習会が、先月29日赤石会館で開かれました。

二井田、真中地区は、ヤマノイモの栽培が盛んに行われていますが、料理方法は“とろろ”として食べるのがほとんど。このため生産農家の主婦の皆さんが、農協の指導を受けてのり巻き揚げ、ちぎりイモ、カルカンなどヤマノイモのおいしい料理法に挑戦しました。

ヤマノイモのおいしい食べ方は—

フォト・ニュース

市県民税の 申告相談日

市県民税の申告相談が行われています。必要書類を持参のうえ、正しい申告をしてください。（3月9日以降の日程は次号でお知らせします）

期日	受付相談区域	場所
2/29 午前	芦田子、塞神、小茂内	長木公民館
午後	上代野、天下町一・三区	
3/1 午前	大茂内、天下町四区	雪沢分館
午後	下代野	
2 午前	茂内屋敷、龍谷、石湖	雪沢分館
午後	二ツ屋、芋ヶ岱、水沢	
3 午前	赤沢、黒沢	中央公民館（第1学習室）
午後	御成町一・三丁目、一丁目、御成町市営住宅	
4 午前	中道、栄町、清水町、東成町	中央公民館（第1学習室）
午後	御成町二丁目二・四区	
5 午前	昭和町、神明町、南神明町、東新、田町	中央公民館（第1学習室）
午後	新町、中町、馬喰町、新地南町、田代町一・二区	
6 午前	長倉町、愛宕町、古川町	中央公民館（第1学習室）
午後	大下町、鉄砲場、曙町	
7 午前	大正町、御坂、新富町、寺町	中央公民館（第1学習室）
午後	大町、常盤木町、中道一区	
8 午前	根下戸、舟場、天神緑町	中央公民館（第1学習室）
午後	八坂町	
9 午前	餅田、餅田団地	中央公民館（第1学習室）
午後	片山、片山アパート	
10 午前	根下戸新町	中央公民館（第1学習室）
午後	美園町、一中通り、住吉町、小館町	

◆問い合わせ

税務課民税係
☎ 49-3111 内線 230、231

◆申告時間 午前9時30分～12時

午後1時～4時

各種相談のご案内

市では、各種相談室を開設して市民の皆さんの悩みごとや困りごとの相談に応じています。お気軽にご利用ください。

◆家庭教育相談

とき・毎週月曜日
午前9時～午後4時

ところ・市役所会議室

内容・言語障害、しつけ、登校拒否、友人関係など

相談員・清水トヨ家庭教育相談員

問合せ・社会教育課(内線255)

◆交通事故相談

とき・毎月第2、3、4火曜日
午前10時～午後3時

ところ・市役所会議室

内容・自動車保険の請求手続、解決方法など

相談員・北秋田福祉事務所職員

問合せ・環境保護課(内線247)

◆内職相談

とき・月曜日～土曜日
午前10時～午後5時
(土曜日は午後0時30分まで)

ところ・商工観光課内

内容・内職のあつせん、技術指導、グループの育成など
相談員・桜庭梅子内職相談員
問合せ・商工観光課(内線283)

◆法律相談

とき・毎月18日
午前9時～午後4時

ところ・第2応接室

内容・相続、土地、建物、夫婦親子関係など

相談員・深見多喜三郎弁護士

問合せ・市民生活課(内線214)

※市民生活課へ事前に申し込んでください。

◆社会保険相談

とき・毎月20日(なお、4月から毎週水曜日になります)

ところ・第4会議室

内容・医療保険、雇用保険など

相談員・社会保険事務所職員

問合せ・市民生活課(内線214)

◆国税相談

とき・毎月25日
午前10時～午後4時

ところ・第1会議室

内容・所得税、贈与税など国税

情等は、市民生活課にお気軽にご相談ください。

国税だより

所得税の確定申告

58年分の所得税の確定申告書の受付および納税は、2月16日から3月15日までです。

期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、早めに申告してください。

また、正しくない申告をしますと、不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税も納めなければなりませんので正しい申告をしてください。

大館税務署

☎42-0671

農委選挙人名簿の縦覧

59年1月1日現在で調整した農業委員会委員選挙人名簿を、次のとおり縦覧に供します。

期間・2月23日～3月8日

午前8時30分～午後5時

場所・選挙管理委員会事務局

☎49-3111 内線297

※ただし、土曜日の午後と日曜日は、市役所当直室で行います。

第35回秋田県植樹祭「テーマ」を募集

第三十五回秋田県植樹祭が、五月上旬に当市岩神を会場に行われます。

森林は、国土の保全と水資源の確保、大気の浄化をはかり、その自然美は心にやすらぎを与えてくれます。森林を守り、住みよい郷土をつくることを目的に行われる全県植樹祭のテーマを次のとおり募集します。

内容・国土の保全と自然環境をとり入れたもので、現代かなづかいを用い、緑化に適した語句を入れてください。

※前回のテーマは「育てよう あふれる緑と輝く自然」でした。

応募資格・大館市に住んでいる方(年齢制限はありません)

応募方法・官製はがきの裏面に「テーマ」と住所、氏名、年齢、職業、電話番号をお書きください。

締切・3月15日(当日消印有効)

賞・入選者には式典会場で記念品を贈呈します。

その他・応募作品は未発表のものに限り、著作権は第三十五回秋田県植樹祭実行委員会に帰属します。

応募および問合せ先

〒017 大館市宇中二〇

大館市役所農林課内

第35回秋田県植樹祭実行委員会事務局
☎49-3111 内線291

〈市民の善意〉

◇中央図書館扱い

佐藤吉松さん(横岩) 図書47冊

阿部信子さん(向町) 図書207冊

盛岡正明さん(水門町) 図書25巻

◇福祉事務所扱い

婦人会館自主グループ連絡協議会
災害遺児へ26,050円

花矢ダンス愛好会

社会福祉へ16,195円

阿部礼子さん(有浦六丁目)

母子福祉へ 衣類15点

大下町寿会 老人福祉へ 2,912円

(株)正礼竹村(大町)

社会福祉へ 223,100円

大館市レクリエーション協会

社会福祉へ 37,885円

中村長男さん(東台五丁目)

母子福祉へ 衣類59点

藤島道夫さん(中道二丁目)

災害遺児へ 50,000円

谷川靴店(大町)

城南保育園へ スリッパ30足

宗教法人普明会高岡支部

災害遺児へ 50,000円

蛇川恵祥さん(豊町)

社会福祉へ 15,000円

◇老人ホーム扱い

大館美容組合 美容奉仕

阿部チャさん(軽井沢) 漬物4.2kg

藤垣薬店(大滝)

チャリティー益金15,000円

斎藤光範さん(御成町一丁目)

椅子式マッサージ機1台

曲田 寿さん(軽井沢)

誕生菓子5人分

理容組合「和やかボランティア」

理容奉仕

桂城小学校6年生(5名) 慰問

専売公社大館営業所 たばこ385個

◇社会福祉協議会扱い

ピラス電機(釈迦内) 50,005円

3歳児健診

対象

3月1日～2月15日生まれの幼児

受付・午後1時～2時
母子手帳を必ず持参願います

場所・保健センター

「市民スキー教室」を開催

中央公民館では、次の日程で「市民スキー教室」を行います。

と き・3月9日(金) 午前8時中央公民館を出発
ところ・安比高原スキー場

参加費・1人1,800円(昼食、リフト代は各自で)

締 切・3月1日(先着30人で締め切ります)

申 込・直接または電話で中央公民館へ

☎42-4369、43-4369

サークル会員を募集	
◆火曜健康サークル	とき・毎週火曜日 10～12時 ところ・中央公民館 申 込・☎43-9689 河田まで
◆あすなろ会(和裁)	とき・毎週火曜日 10～15時 ところ・中央公民館 申 込・☎43-9577 工藤まで
◆編物サークル	とき・毎週木曜日 10～12時半 ところ・中央公民館 申 込・☎43-0555 大友まで

秋田県特産品開発コンクール

募集期間・3月10日まで

種 別・観光土産品、工芸品、菓子、食料品、
金属工芸品、陶器、パッケージデザイン

入 賞・3月中旬、本人宛に通知します

最優秀1点10万円 優秀2点3万円

優良3点1万円 佳作5点記念品

応募及び問合せ先・秋田市山王四丁目1-1

県商工労働部観光物産課 ☎秋田60-1703

乾電池の中には多量の水銀が

乾電池の生産量は、昭和三十年に一億個(ほとんどが懐中電灯用)であったのが、五十七年には二十六億個も生産されています。

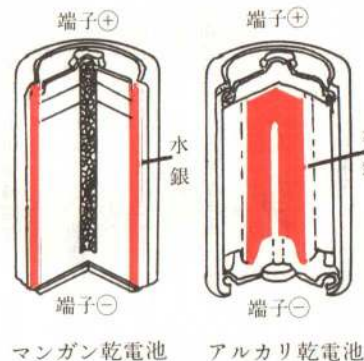
乾電池の普及によって電気のコシセントやコード付きの不自由さ不便さからは解放されましたが、その便利さが、今や人体をむしばもうとしています。日本人にとって忘れることのできない不幸な出来事「水俣病」は、水銀が原因で起きたものです。

この事件を契機に、水銀使用の見直しが行われましたが、乾電池の使用量だけは増え続けており、現在では国内で使用される水銀量の半分近くの約百五十トンが使用されています。



そこで、水銀の処理ですが、焼却すると大気を汚し、埋め立てしても大地と水を汚染します。これらの汚染によって、今すぐ病気になるたり死亡するようなことはないとはいえませんが、毎日少しずつ汚染され、慢性中毒になってからでは手遅れです。

現在の技術では、無公害な乾電池を作り出すことは不可能とされていることから、使用済みの乾電池を一〇〇%回収し、水銀を抜き取るのが最良の方法になります。市では、国や県から指示を受けて回収、処分問題について検討しています。具体的事項が決まり次第お知らせしますので、使用済みの乾電池、蛍光管、体温計は、各家庭、各事業所で保管しておいてください。



乾電池の中の水銀

(清掃課 ☎42-2169)

「交通災害共済」に加入しましょう

「交通災害共済」の加入受け付けが行われています。

〈加入金〉

一 般・三百円

小中学生・二百五十円(新入学児童、満七十五歳以上の方、生活保護世帯は市が全額補助します)

〈共済期間〉

59年4月1日～60年3月31日

〈申し込み〉

環境保護課 ☎49-3111 内線247 または支所、出張所

※二月一日号で、加入金が小中学生三百五十円となっていましたが生二百五十円の誤りです。訂正してお詫びいたします。

冬期間の火災予防

大館市では、今年に入ってわずか一カ月間で火災四件、焼死者一人が発生しています。

春を迎えるにつれ、火の取り扱いに対する警戒心が薄れがちになることから、火災の多発と焼死者の発生が心配されます。

次の事項を守り、なお一層の火災予防につとめましょう。

- ・就寝前、外出前に火の元点検を行い、特に寝たばこをしないこと。
- ・積雪により出入口や窓がふさがれます。避難口の確保はもとより、幼児や老人、体の不自由な方は避難し易い場所に就寝させること。
- ・消防機械器具の置き場や消防水利付近、消防車の運行する道路上には雪を投げ捨てないこと。

(広域消防本部 ☎43-4151)

粗大ゴミを



収集します

と き・2月29日(水)

対 象・大館地区全部、根下戸、小館、花、萩野台、美園町、片山町、片山三丁目、片山アパート、天神緑町

▼粗大ゴミの出し方

「粗大ゴミ集荷票」を一世帯につき年二枚交付しています。この集荷票に住所、氏名を記入し、収集の際に見えるように貼って最寄りの集荷地へお出しください。

▼収集する粗大ゴミは

冷蔵庫、テレビ、ベッド、机、タンスなど、収集作業員二名で収集車に積み込める程度のものであること。

▼収集しないものは

- ・ガスボンベ、火薬など爆発や破裂の恐れがあるもの
- ・廃油や薬品などを含んだ公害の原因となる恐れがあるもの
- ・動物の死体、コンクリート、古タイヤなど

◆急ぎの場合は

引越などにより、急いで処理したいときは、有料になりますが、自分で直接処理場へ運ぶか、次の業者に運搬を依頼してください。

近 江 商 店 ☎42-7360

大館地区清掃センター ☎42-5550

大館 広 域 清掃 ☎49-0455

▼ゴミ収集の問合せ

市役所清掃課 ☎42-2169

※なお、今回の収集は、今回対象地区が八月、今回収集しない地区は五月です。

大館のむがしっこ

文・河田竹治さん

鳳凰山の猫の話

<10>



絵・田村純一さん

「大文字焼」で知られる鳳凰山には、その昔寺屋敷があったというお寺には和尚さんと一匹の猫が住んでいた……。

一人の木綿屋が、そのお寺に入りしていた。名をさへいといつた。

「和尚さん、和尚さん。またこちらに商に來たので泊めてたんせ」

「やあ、さへい、よく來たな。ゆつくりしていつてや。何のこ馳走もないけど、油揚げでも作るから食べてけれ」

さへいは、和尚さんの作った油揚げを腹いっぱいこ馳走になった。しかし、たいそうもてなしを受けたさへいだったが、何かひつか

る。和尚さんがいつもの和尚さんじゃないような気がしたのだ。

その夜、一度は床に就いたさへいだったが、再び起き上がると寺の様子をうかがった。すると、本堂の方からお経をあげる声やら、ガチャガチャ騒ぐ音がする。不思議に思ったさへいは、本堂の方へ忍び足で近寄った。

「あ」

さへいはびつくりした。そこには五匹の猫がいて大騒ぎしていたのだ……。

翌朝、目を醒ましたさへいは、「和尚さん、お早いなし、ところで、木綿の方もさっぱり売れないし、今日はこれでいとまさせて

もらうんし」と言った。

しかし和尚さんは聞こえないのか「油屋の十衛工門のばあさんが亡くなって行かねばならないからさへい、留守番してくれ」と言った。さへいは仕方なく従った。

夕方、和尚さんが帰って來た。

「これで帰るし」

「待て、さへい。お前に良い物をあげる。そのかわり誰さも言っていないからねえ」

和尚さんは、大金の入ったガマ口をさへいにやった。さへいは和尚さんに世話になったお礼を言

て、寺をあとにした。

帰る途中、油屋十衛工門の家に寄った。

「こんな立派なものをもらった」とガマ口を十衛工門に見せた。

「これは家のばあさんのガマ口だ。棺桶の中に入れておいたのに、和尚さんの仕業に違いない」

さへいは驚いて、そのガマ口を十衛工門に返した。そうして、今來た道をひき返して行つた。

橋のところまで來たさへいは、きれいなお地藏様を見つけた。

「ここにお地藏様はなかったはずだが」

近づいて見ると、地藏様が猫なのかわからないものだった。突然お地藏様が猫になってさへいの手を引張った。そして、あつという間に何匹もの猫がさへいを襲った。「なして、しゃべるなと言ったのにしゃべった。ガマ口もなして置いてきたんだ」

猫たちは約束を破ったさへいを殺してしまったということである。

(話者・阿部モトさん)

市民の声

〈問〉除雪、いつも苦勞さまです。ところで、除雪車が行った後のことですが、信号機のある十字路の横断歩道に、雪が山積みされていることがあり、渡るときに大変不便を感じることがあります。どうか、横断歩道の雪についても取り除いてくれるよう望みます。

(一市民)

〈答〉ご要望の件は、国・県道及び市道等の取付部分の横断歩道のことと思います。どうしても機械による除雪のため、車道除雪で雪

の押し上げができて歩道を防ぎ、歩行者の通行を困難にしているのが現状です。国・県道については建設省並びに北秋田土木事務所との取り決めがありますので、それぞれの関係機関に要望いたしてまいります。

なお、市道等につきましては、できるだけ市民の皆様にご迷惑をおかけしないように、除排雪作業を実施してまいります。

また、除雪によって、お宅の付近の取付道部分に押し上げられた雪は、地元住民の皆さんのご協力でご排雪してくださるよう、お願いする次第です。

(市役所土木課)

家族で収穫の喜びを 市民菜園の利用者募集

市民菜園は、市民の皆さんの余暇を利用して、土に親しみながら家族みんなのコミュニケーションに役立てていたが、農業に対する理解を深めてもらおうと、昭和56年から行われているものです。今年も次の通り利用者を募集します。ご家族で楽しい野菜づくり、花づくりをしてみませんか。



が十分にあり、入園後、菜園を適正に活用できる方

◆入園料 無 料

◆受 付

2月27日(月)から受け付けます。ただし、予定区画数になり次第、締め切ります。

◆申 込

市役所農林課農業経営係にある申込書に、所定の事項を記入してお申し込みください。

☎49-3111 内線294

◆募集菜園

①南ヶ丘菜園……59区画

(萩野台県営住宅北側ほか)

②有浦菜園……84区画

(農協有浦給油スタンド南側)

◆応募資格

- ・農耕地を持たない市民
- ・家庭内に余暇時間(労働力)

老壮大学生を募集

募集人員——若干名 応募資格——学習意欲のある大正13年4月1日までに生まれた方
締切——3月15日 申込先——中央公民館(☎43-4369)